佐渡地域における流域治水プロジェクトの見える化

流域治水プロジェクトに関する主な指標（R5.3.31時点）	佐渡地域における流域治水プロジェクト対策内容	実施主体	指標
 一級河川における戦後最大洪水等に対応するための築堤等の河川改修を実施する。 【戦後最大洪水等に対応した河川（国直轄区間）の整備率（概ね５か年後）】	・河道拡幅、新保川ダム堤体嵩上　等 （河川対策の目標規模：国府川水系 H10.8洪水）	佐渡地域整備部	新保川ダム嵩上げ未実施　0% 中津川　整備率　28%（265m／960m） 長谷川　整備率　82%（400m／490m） 大野川　整備率　11%（53m／461m） ※R5年3月末時点
 農地・農業用施設を活用し、雨水や氾濫水を貯留し、又は事前に排水し、被害軽減を図る。 【農地・農業用施設の活用に取り組んでいる市町村数（令和３年度末時点）】	・農業用ため池の活用 ・農業水利施設の有効活用 ・田んぼダムの取組範囲の拡大	佐渡農林水産振興部・土地改良区 佐渡農林水産振興部・土地改良区 佐渡農林水産振興部・土地改良区	取組の協力を通期で実施 （R4洪水調整機能強化の取組 管内6土改） 土地改良区間における排水機場の操作運転管理の連携 ほ場整備実施地区における取組拡大 （R4島内取組実績　211.9ha）
 校庭貯留や地下貯留などの雨水貯留浸透施設の整備等により、流出抑制対策に取り組む。 【雨水貯留浸透施設等の整備数 （令和２年度実施分）】	・下水道の雨水渠等の整備 ・利水ダムにおける事前放流の実施、体制構築	佐渡市（上下水道課） 佐渡地域整備部・佐渡市（農林水産振興課）・北陸農政局	雨水管渠整備率(国府川処理区)　91.5% (318.1/347.8ha) 久知川・新保川の事前放流実施要領策定 （県管理河川の実施要領作成完了） R4事前放流実施回数　0
 治山対策・森林整備の実施により、森林が有する浸透・保水機能等の維持・向上を図る。 土砂・流木災害対策の実施のため、砂防堰堤や地すべり防止施設等の砂防施設整備を実施する。 【治山対策・森林整備の実施箇所数 （令和３年度実施分※国直轄事業及び補助事業に限る）】 【基礎的な公共インフラ施設等を保全する砂防関係施設の整備数 （令和３年度実施分※整備が完了した施設を集計している）】	・治山関係施設整備・森林整備 ・砂防関係施設の整備 ・流域内における森林整備	佐渡農林水産振興部 佐渡地域整備部 森林整備センター	＜治山対策（地区）＞R4 16地区 ＜森林整備（面積）＞R4 58.69ha 砂防堰堤1基完成 水源林造成事業地内で除伐44ha、 間伐32ha実施
 水災害リスクを軽減させるため、よりリスクの低い区域への居住、都市機能の誘導や住まい方の工夫等による居住地の安全性強化に取り組む。 【立地適正化計画における防災指針の作成済みの市町村数（令和３年12月末時点）】	・地域防災マップ更新（石田川・久知川）	佐渡市	R3.9石田川（作成・公表・配布済） R4.8久知川（作成・公表・配布済）
 水害リスク情報の空白域を解消するため、中小河川等の浸水想定区域の指定を促進する。 【中小河川等において洪水浸水想定区域を指定した河川数（令和３年12月末時点）】 【最大クラスの内水に対応した浸水想定区域図を作成した団体数（令和３年11月末時点）】	・防災ガイドブックの作成・更新 ・危険箇所の現状把握、監視及び情報収集	新潟県・佐渡市 新潟県・佐渡市	浸水想定区域図作成公表　19／111 危険箇所設置カメラの支障木伐採（帆柱川）
 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成を促進するなど、市町村と連携して被害の軽減を図る。 避難行動要支援者を対象とした個別避難計画の作成を促進するなど、高齢者の避難の実効性の確保を図る。 【避難確保計画を作成済みの施設数 （令和３年９月末時点）】 【個別避難計画を作成（全部又は一部）済みの市町村数（令和４年１月１日時点）】	・地域防災力向上のための支援 （防災士の養成とその活用等） ・避難行動に資する情報の充実 ・重要水防箇所や水防資機材備蓄状況確認のための合同巡視の実施 ・適切な避難指示、誘導	新潟県・佐渡市 新潟県・佐渡市 新潟県・佐渡市　等 新潟県・佐渡市	防災リーダースキルアップ研修実施（年１回） 水位周知河川の八幡水位局の更新 帆柱川カメラの支障木撤去 合同巡視実施（R4.5.30） 避難確保計画策定状況 41.7%（R4.9.30公表15／36）

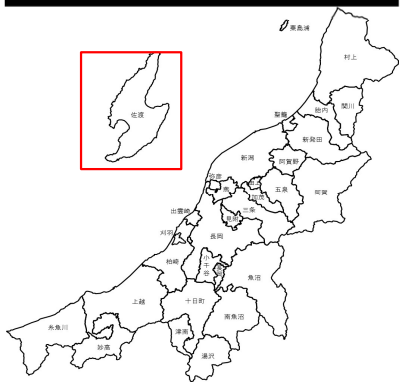
二級水系
流域治水プロジェクト

佐渡地域　流域治水プロジェクト【位置図】
～佐渡の浸水被害軽減に向けた流域治水対策の推進～

新潟県

令和元年東日本台風では全国各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、佐渡地域においても事前防災対策を進める必要があり、河道拡幅などの以下の対策に取り組み、浸水被害の軽減を図る。

位　置　図



凡例
- 主な水系
- 既設ダム　Ⓟ ポンプ
- 計画規模浸水想定区域
- 河道拡幅　ダム嵩上げ

国府川水系ほか84水系

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
・河道拡幅、新保川ダム堤体嵩上　等【新潟県】
（河川対策の目標規模：国府川水系 H10.8洪水）
・砂防関係施設の整備【新潟県】
・治山関係施設整備・森林整備【新潟県】
・流域内における森林整備【森林整備センター】
・下水道の雨水渠等の整備【佐渡市】
・農業用ため池の活用【新潟県】
・農業水利施設の有効活用【新潟県・土地改良区】
・田んぼダムの取組範囲の拡大【新潟県・土地改良区】
・利水ダムにおける事前放流の実施、体制構築
【新潟県･佐渡市 北陸農政局】等
※今後、関係機関と連携し対策検討

■被害対象を減少させるための対策
・地域防災マップ更新（石田川・久知川）【佐渡市】
※今後、関係機関と連携し対策検討

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
・防災ガイドブックの作成・更新【新潟県・佐渡市】
・地域防災力向上のための支援(防災士の養成とその活用等)
【新潟県・佐渡市】
・避難行動に資する情報の充実【新潟県・佐渡市】
・重要水防箇所や水防資機材備蓄状況確認のための合同巡視の実施
【新潟県・佐渡市】　等
・危険箇所の現状把握、監視及び情報収集【新潟県・佐渡市】
・適切な避難指示、誘導【新潟県・佐渡市】
※今後、関係機関と連携し対策検討

■河川対策
全体事業費　約125億円（令和3年度以降）
対策内容　堤防整備、河道掘削、新保川ダム堤体嵩上　等
■砂防対策
対策内容　砂防堰堤の整備　等
■下水道対策
対策内容　下水道の雨水渠等の整備　等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。
※本図の浸水範囲は、国府川、藤津川、中津川、新保川、地持院川、帆柱川、洞丸川、行谷川、大野川、長谷川、何代川、小倉川、竹田川、石田川、山田川（石田川水系）、羽茂川、山田川（羽茂川水系）の氾濫によって生じる浸水範囲を示しており、その他河川の氾濫による浸水範囲は含まれていません。

二級水系
流域治水プロジェクト

佐渡地域　流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～佐渡の浸水被害軽減に向けた流域治水対策の推進～

新潟県

● 佐渡地域では島内流域全体を俯瞰し、新潟県、佐渡市等が一体となって以下の手順で「流域治水」を推進する。
【短　　期】　中小洪水を安全に流下させるため、河道拡幅を実施。内水被害の軽減を図るため、真野地区雨水渠整備完了。
【中　　期】　河川の治水安全度向上のため、河道拡幅を継続して実施。内水被害の軽減を図るため、佐和田地区雨水渠整備完了。
【中 長 期】　河川の治水安全度のさらなる向上のため、河道拡幅を継続して実施。新保川ダム堤体嵩上げの完了や両津地区雨水渠等整備により、流域全体の安全度向上を図る。
農地や山林・原野他が多く占める流域内の土地利用状況を踏まえて、ため池の活用、砂防関係施設の整備、森林整備を実施。
避難体制を強化して命を守り、被害を軽減するためのソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程 短期	工程 中期	工程 中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道拡幅	新潟県 大野川 長谷川 中津川	六平橋上流の取水樋管手前まで推進費工区の掘削完了 丹下坂橋上流200mの完了	大野川　舟下工区の完了 長谷川　仙道大橋上流490mの完了 中津川　湯ノ沢橋まで完了	
	新保川ダム堤体嵩上げ	新潟県	新保川ダム堤体嵩上げ完了		
	下水道の雨水渠等の整備	佐渡市	真野地区雨水渠整備完了 佐和田地区雨水渠整備完了	両津地区雨水渠等整備の実施	
	田んぼダムの取組	新潟県 土地改良区	田んぼダムの取組範囲を拡大		
	農業用ため池の活用	新潟県	取組の協力を通期で実施		
	砂防関係施設の整備	新潟県			
	森林整備	森林整備センター			
被害対象を軽減させる対策	地域防災マップ更新	佐渡市	佐和田・金井地区防災マップ更新	加茂・両津・吉井・河崎地区防災マップ更新 減災対策協議会の取組を反映	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災ガイドブックの作成更新	新潟県 佐渡市	減災対策協議会の取組を反映		
	地域防災力向上のための支援	新潟県 佐渡市	減災対策協議会の取組を反映		
	適切な避難指示誘導	新潟県 佐渡市	減災対策協議会の取組を反映		

中津川の河道拡幅(新潟県)

間伐の実施(森林整備センター)

地域防災マップの更新(佐渡市)

自主防災組織の
スキルアップ研修(佐渡市)